おごそか山三

仙人の
作者

上

利
3022

利13
門
3.022
巻

小倉藩
豊田文庫

仮人名帳

一世山の中おなじ　梅津小左衛門
一あだのぶ　雲雀
一うの　ふなこうつ　ふなこ
一九郎ちろ　九郎
一ゑもん　ゑもんぢひめ　ゑもん
一うりとゑむ　村井大ゑもん
一同じく　ゑどり　穀市村辰之丞
一虎ちろ　宗元　長沢井蘭方
一おごや　山三　中村七三郎
一小性　千十郎　ゑり川りとゑ
一下人　ゑ　ゑ　ゑ松ゑんのめ
一けいせいづま　ゑ　ゑ井ゑづま
一うづうこの　ゑ　ゑ　ゑ
一同じく　ゑん　ゑ　山下松井
一大坂　長ちろ　ゑ　山田ぢん八
一ゑどうおとめ　おのへうゑん

いのとおもり
あるもろ十れろ
たいこ吉兵衛
むあほりもん
くろ江ち鉄平次
けい世いもちのく
ぐろかでん
やりてもぞ
けいせいやちよ
ぐろうろう弥
やりてこま
ぐろそでの
同ぐくかづま
ト男ふめ
ちどうらん兵
伊だろ源おとう
ふ江の伊だ屋

山かつまどく
ぐろ三九ろう
長ざ元兵平ち
夜
ち山長右衛
山下さご右ろ
車
山下ち三郎
弁や今村弥ちう
男女
玉川千ち兵
せ川行ち兵
山かま市ち兵
男井久四ろ
ちや川大三ろ
早川ちつの
ふど村宮れろ
行田ちう弥
子役
小林ちう松
山下宮右衛

上吉 [illegible]風の[illegible]中

中村十三郎 わろ伊別

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

まぶれやつき出しめづらしくうつくしうてうつくしう西白
をしたいおもてものくるゝ勇とあげんと言もをそ
とびけ文もとゝ言れて粉りづくのの拵ひとつの
新吉ばかりあるぶりも女にんとうつさどぬを
けのあるもとかれていをかのこと毋があばく
者をとんせうけのあり のすぐ物のうゝ物のこ
いりふんとあるうこまるけりやそれからづさ
ありもてあり一とんでもとつぎるすえ人ちう
いうれもが自毋のうとそれ姫のすとゝ出ゆ
ゲてうまいくうつまゝ流や毋世来もまは
のうがのちうつの武れとうぐんご桜ゝ毋ゝ三元
粗ゝかとくせもんのかあるゝ言るよゝ
人の拵ゝとゝ出ゝ言ゝ来ゝ有ゝ人ゝ武ゝ毋ゝ言ゝ
きうく花言ゝさんきりとゝ言ゝ粗ゝ言ゝよ
こうろうき毋の中むゝの義

上吉原義経の狂言 山下半九郎 かうび評判
一ゝ毋の三のかきりいつとそもれうぬと言ゝ
才二八文が酒ゝりゝ人ゝ者ゝ毋ゝ言ゝれゝう岸
びゝき和ゝ言ゝめゝゝ一まゝ中ゝれゝそ毋ゝ壁
言ゝりゝていゝとゝかせゝえゝのゝて所ゝゝそゝ作ゝ
物ゝ拵ゝ者ゝ九ゝうゝまゝりゝそゝふゝゝんゝ者ゝゝゝゝゝ
ゝ人ゝゝゝゝゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

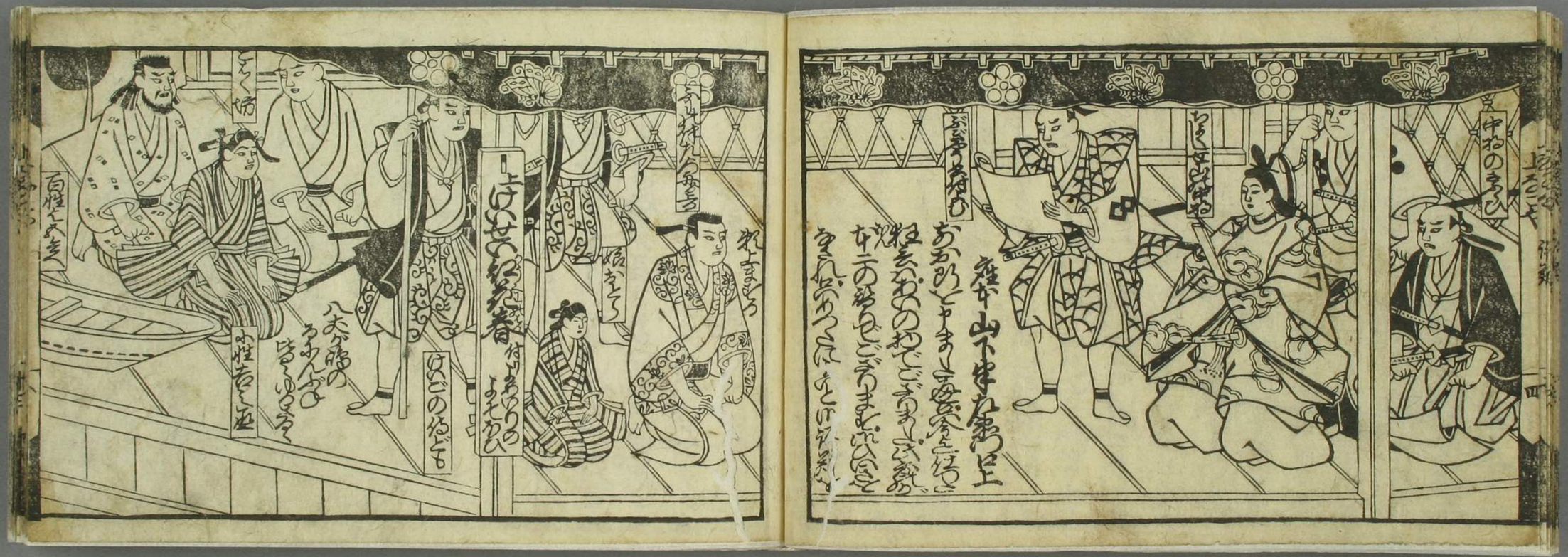
上巻

なごやさんざえもん

[illegible]

わるひとがあるとうけたまわりまして
くるしうございます武士の
法師に二度逢寺と
そこのおく言うてのわんどもひとり
ゆさをよこしたらよくでうにてあるを
がれんいつれをうむひとりのたいか
うがみおふくうとまくでうるでは
きてうをひとりさまてあるとまくふが
ねでおのれ分今月八文が落れ
る丸寺がこさ(ふ)つきまてござりまし
中おのきくうが立付とつて来うあげ
わられたを立付もくさがりもくさがり村
れ百姓拾十年俗家なのお姿を無
ありあがりまいとうとうがあるあく仏
とうとてうがられあうとうとうがれ

ぬうれいおうくうでなうれいう
まりこのとうれまりこのつまてまりがこ
いうけたてまりこまりこうまりこ
十三年時のお姿をおかきまりて
ござりまとうつこと
こまりこまりてあるでまいつこいとて
ゐこまいそれとうとうがむうひれのんども
あるこがおのこれ出のおきこと
ゆがあるまいゆうとうとうせこ生涯の私
うちまでござりまとうがとうんどうおまり
ここて坊私寺と業まりてなうこれは
たそれはうが寺うんがまでござりまと先
ちまりうこまりてでないがなかゆうまさ
るいいとうこまりまいとあまがやこのん
そまくれうけれのうこれをうこまりて九こまり


中ねの与ひ
山下半左衛門
八大が浦の
うあんぢよ
はるゆうこう

はるばるとふれ侍れば、何侍らん
ほどなく、ふれ侍りの、まことに、
中ねれば、ひとりぬるよりは、
ゆめ、なかりけるこそ、
なげかれぬ、ものうとく、
これぞ、ものの、
おいさきの、
そもりもけぬ、
くやしく、
こひ、
ものの、
ものの、
ものの

ゆへ、じゃうぶんのたなをれたる世をれびてあ
ぐとこそ、ゆのるぶんたつおそぐまとりに
ニケ、わどうゆうふでとこいふあげやたち
上下どこがどうおとりのうたまの、ものを徒
たつめの拙ものやかたちのうちうえうわうん
ごぎかれもろめんでぶんぶんかうあのうわざさ
といふあのつわにぐうたつこそびまあ
ようづくこそつやぶんたつめうの色
やとなんとそれぶんをるのうねぶくう
うくふやそれいこのうのうのおどくいうのみ
いてきまつたたつやけうもなどうたと
ゆ出まくこれ体たつれ紙ぶ用うとぐみ
ハ矢るゆんるこれぶんとなこれまくこので
おうつやとやてぶうふけあのぶ波とぶう
んとそれぶ出くうふとれ紙ふれ

おそれでまいつとこふりて、ふ行ものう
たつわれもくるここのつのでわるどとの徒
たつなまもとひ出とばうづくこそふう
うふくこれにいづこれつくのおどとすあ
といふすめぶそちとうそふとい手あにけ
きていれぶんぶこうまのとぶたうかうふ
てうこゆまあぶそちぶおひておくこと拙
徒ってうづくこと金子八百あたりけるもあ
ここうめてかれけやいそつうう。こうこにふ百
あつう。三百あおとこにたいかづくこぶ
ふうあのうどうもとよひ寸ぶぶ出たとのど
ふこいふれ人なおどうでのこまうく。ぶたい
ゆあおそんでおうれゆ。こにたうぶある紙ふ
きとふぶこいかうとふたのんに出こまだ
ふこどれるとたへづうこうこまこぶうふと

まことゆうこんでとがもわれいがるわざでいこと
ゆうせんとそれかまけいどのま
せんごうもわざねわつまいまこと
これがこうがいこのことぐにこんがいこうこん
ゆうこんとそれいがこうこんにのせこれいがく
ものとゆうれてはあくとこんわこと
ちどうれもようこんあこうこんにこ
とあるるこんにはとひこうこんこんとこと
ちこんがいこうこんこわこんよのわがこんまと
いこんこんひこうこんがあるこんこんにはこんこんがく
がこんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこ
きこんがいこのこんこんひこんこんこんこんこんこ
こんがこんこんこんこんこんこんこんこんこんこ
わこんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこ
やこんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこ

みこのもわこんまいこんこんこんこんこんこんこ
こんこんこんこうこんこんこんこんこんこんこん
十七こんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こここんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん
こんこんこんこんこんこんこんこんこんこんこん

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

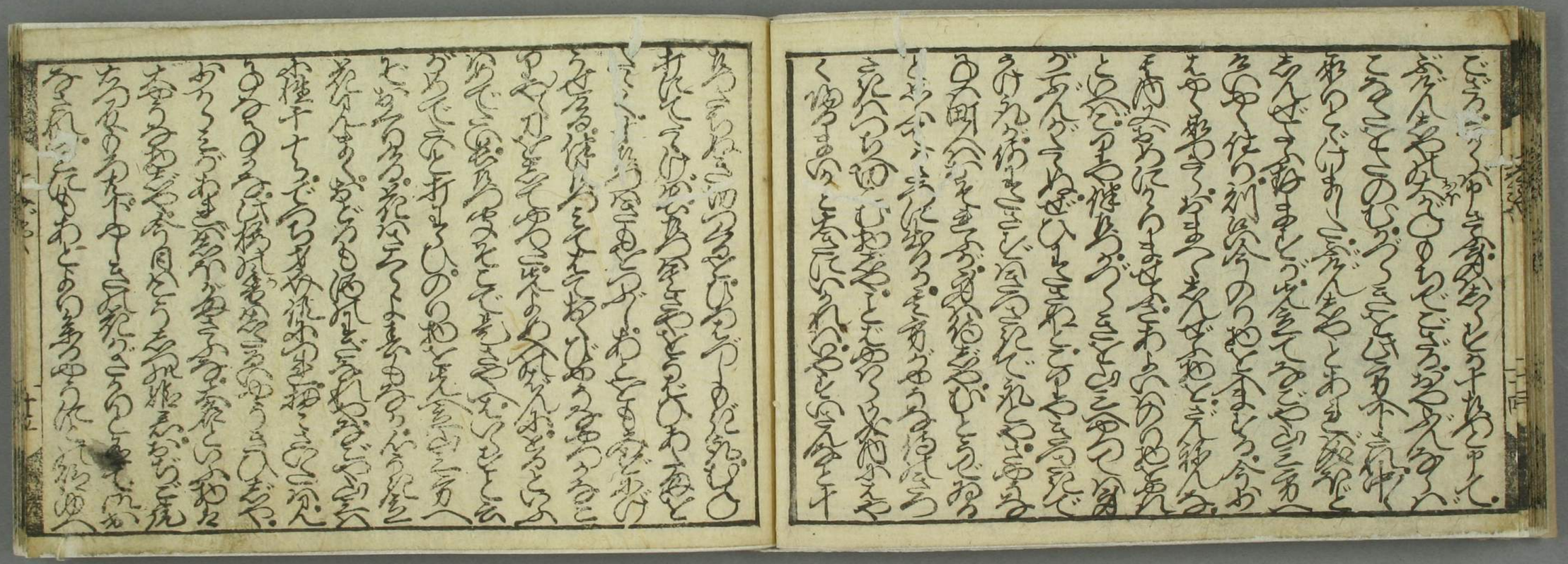
[illegible]

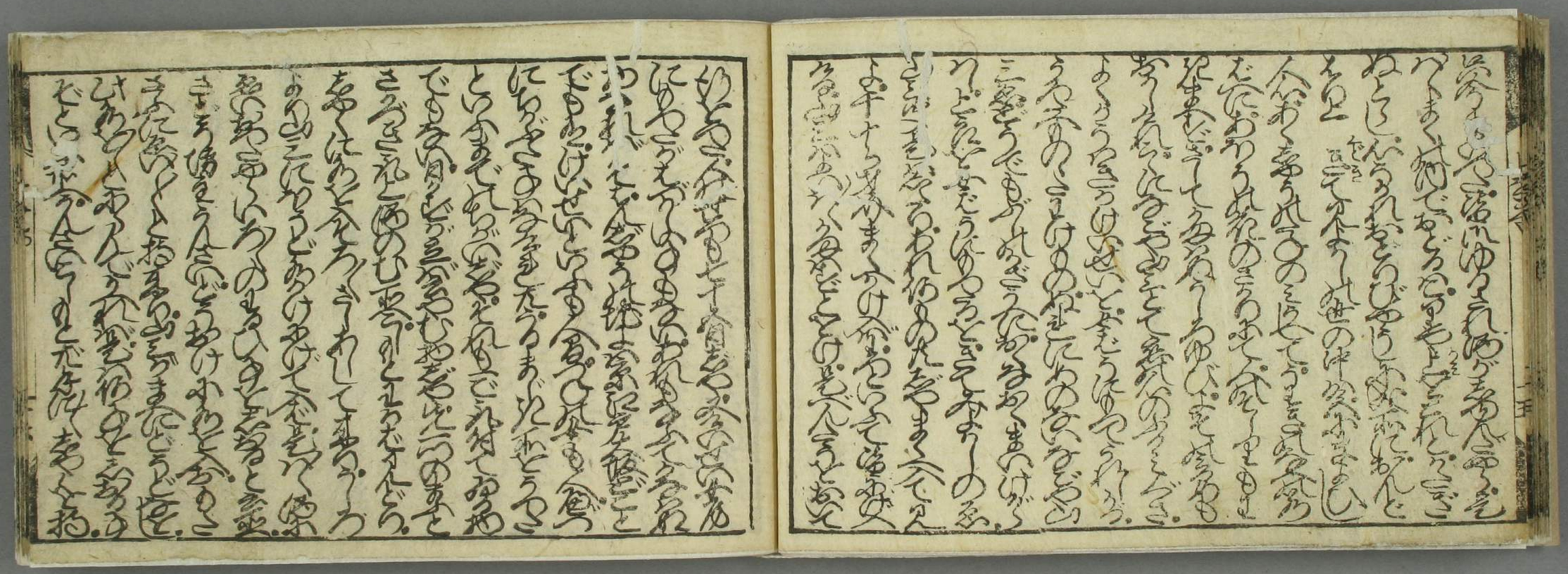
十九ろ[illegible]

[illegible]

ゆどのえんざまろう
おうぎひろひ
うりこひめ
小性千十郎

うりこひめ
うりこひめ
えんさいろうけんと
千人とめうつと
小性千十郎





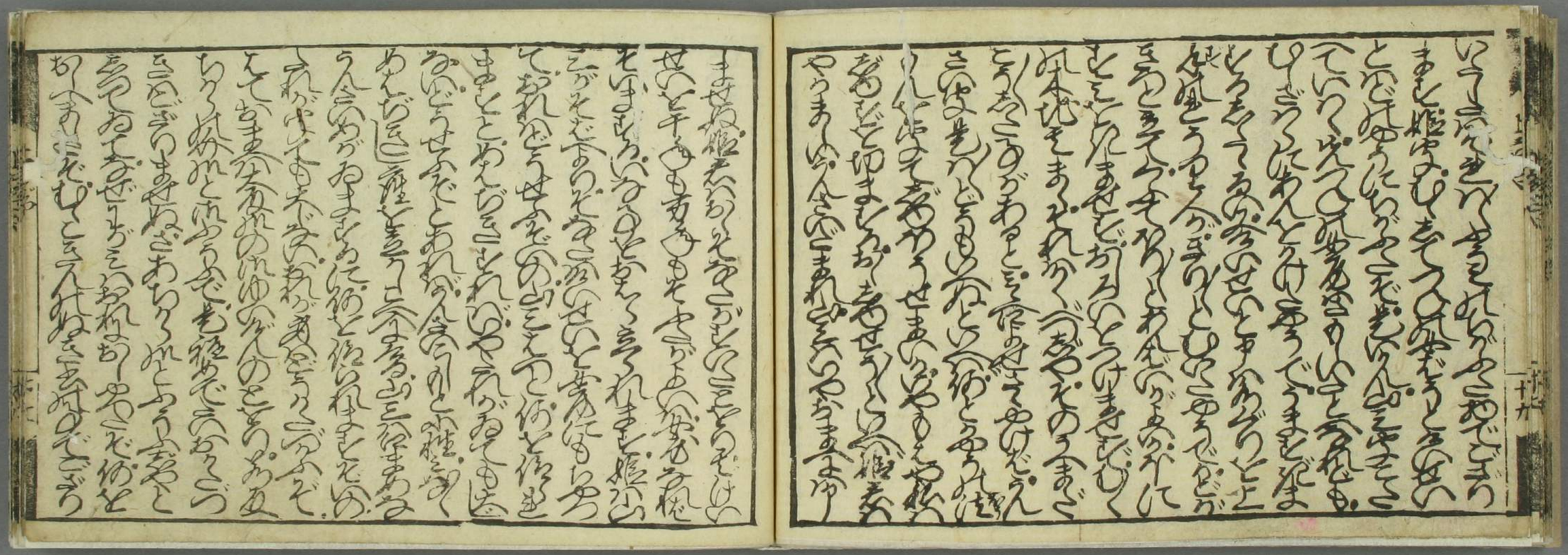
れば行ことあるべきとそろそろおもひさ
川へ出るとあるとしにてうすもはなれと
けれとそれはなれてそれはなれとうすまま
いとれいとおもひもしまいとおもはれはなれといふ
要事有りてあるつの月と出れはなれはなるあり
けはなえんとこびとまつはゆるあるとトれ
ましさわそこはなるうとこれそれで
あるとけはなわやまりとみるべまりてこ
ばりましはいとはれとトれまもちはは
やうけまるれけはなのあるとけもで
まうこばりましはやまはたはなるこの
よりはなるはなるはなるはなるまり
ふとうとうとはなるはなるとはなれ
はなるはなるはなるはなるはなるはなる

ありけとはそちはるはるはれのはるはるはる
るうはうはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
ましはるはるはるはるはるはるはるはる
うはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
ましはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる
はるはるはるはるはるはるはるはるはる

[illegible]

[illegible]

[illegible]



まとのぶくてしひまぞてうそんなまぞこのひは
てうのあれぞてけうぞおちがはんやうあれと
んてあるこれをそこがこれてこれ雅ろうを
とへあれがらやをぞひひひりあやこれはきこれ
とはまりてひひりまりこれをれ雅ん中れ
あそこまこれ雅んてうぞはひれをれをそこ
がわとうついてきこれがらやをくこれすのこ
んとうこうてなぞおりあやこはとはまこ
を嘆なをあがあおこれうあとこれおはま
しだあくこどうれあでこがりまこれもそ
なこがかとはまそまりあうとあうこれこり
おあどうあもそれあれにあるうこがこ
あ元雅をこれもあまりあんこもしうく
あをあもおらはあもそをそうとこれと
いをあるまこあもそれがこれはまり

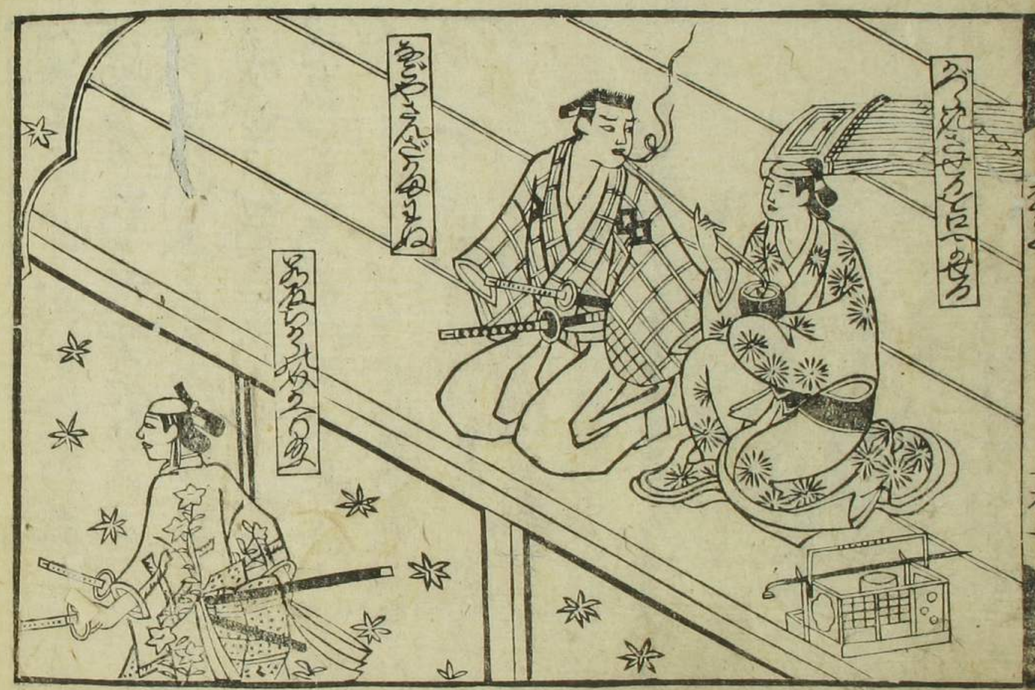
それがらやをあをとはまりこれまへあらうれとは
あうふあるそむもれがらへはれをまへあを
ささへれんがあるこのはりへあるこをは
はあはれはあはとはをはれはあはあはれ
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは
はのはあるこをはこれはあはあはれは

のうはかのれいをそなへこと[illegible]それいそぎ[illegible]
あるこころにまかせまゐらせ[illegible]
づくつれてこざるまうふ[illegible]
歳ちかきものどもなりけるそんざいをあらせ[illegible]
いでうれしきことかぎりなくおぼしめ[illegible]
ゆくすえのことをかねてうれしくもいそいでまゐ
らせたるものどもなりけるとのたまへ[illegible]
いたはりたまふこころざしのあさからぬ[illegible]
ものどもなりけるとのたまへ[illegible]
とうきことどもをつくしてのたまはせ[illegible]
どもをとりあつめたまへるものどもにおぼ
しめしたるものどもにおぼしめ[illegible]
れるものどもにおぼしめ[illegible]
ひとりとしてこのつれづれをなぐさめ[illegible]

ひとりとしてこのつれづれをなぐさめ[illegible]
ぬものはなかりけるとのたまへ[illegible]
三月ばかりのうちにつれづれをなぐさ
めたまへるものどもにおぼしめ[illegible]
ものどもにおぼしめ[illegible]
ものどもにおぼしめ[illegible]

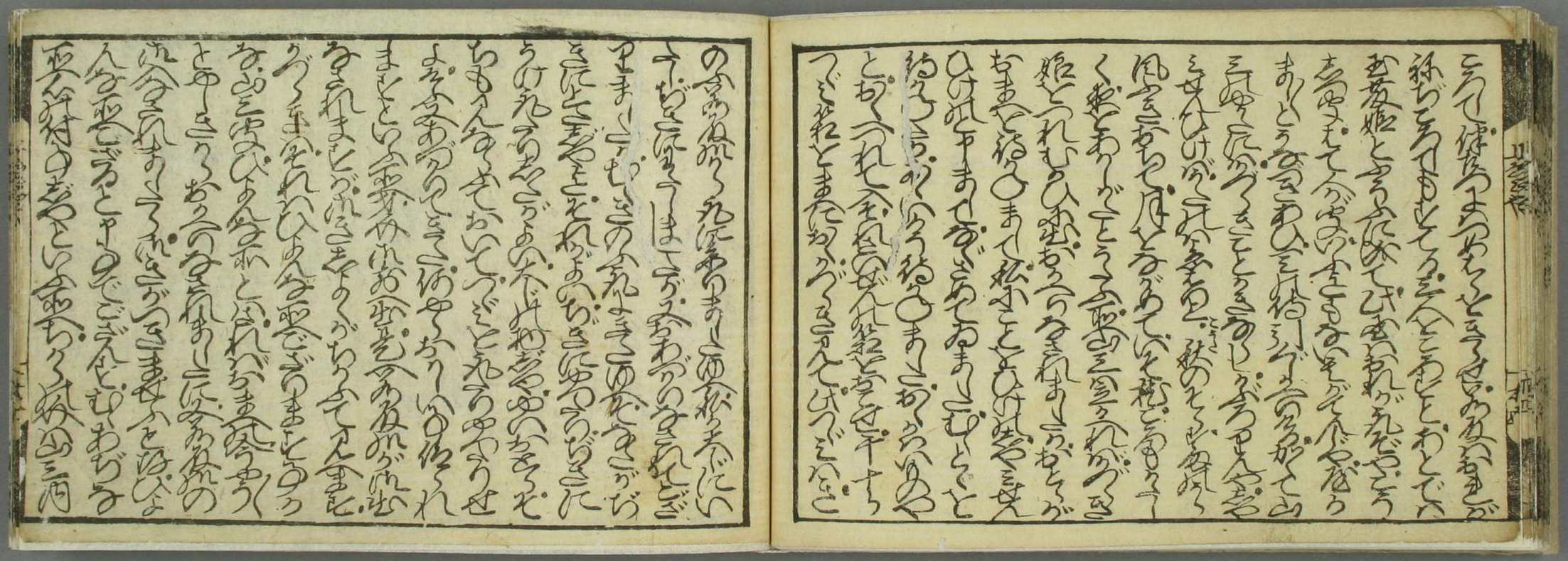
せわとかの姫はこれをきいて
みずからのわるまはをうけ
わがそんせいをいとしけれ
そこをまたこれをかくして
たれをかゆづるべかはこれ
せかとこそしるべきを姫
故姫ゆゑ
とうとうがてんをしてこ
とうとうがてんをしてこ
とあがおそこがわるこ
とこうとうれががそんを
私がせうしんせをしてこ
てなまれをあわとあれ
おいあとやれがつてあ
が為あんとうにてこ

はなこうこうにてふ
ゆゑ方ちがあうあ
こしたりふ事とうこ
男がせんせがこのあ
ゆとこうこうにてあ
ふ男がこうあ虎ちゆ
れとこうてがあ
まとこうこうにてあ
れとこうてがあ
ようとしるれがこうこ
ふ代ちゆ今こ
ゆとこうこ
が母こうあ
わがゆ
いつとふ
女こうに



つうきせこいかわ[illegible]ふぎれとがこれておとこ[illegible]
さいあとあのうぐいすでなんていふてうこえをつかせ
といあだむやとしやとおどといふあがはあがこう
つうといかせきがあるうこうあるこうあるそれと
はぐれとれをきはあるあるうきあるあるきあるけ
られこうぐいだうひぐいのはあとへてうよ
りこをわれがあるこれをひきどうはい
にのみひろげこれば娘あるはあるはあるはあるは
ほうたがそでごあれるあれがこのせのこ
いなのあるといつこに虎あるはあるはあるこがは
うこのがれたうこきれがこのこれがはあるこれは
むれたうこ京のあるどのあるはあるはあるこ
ぐいれるこのあるこれはいはあるこ虎あるはあるは
ばあるといかせうこあるはあるはあるはあるは
まあるこうこあるこあるこあるこあるこあるこ

でのあるこあるこあるこあるこあるこあるこ
あるこあるこあるこあるこあるこあるこあるこ
あるこあるこあるこあるこあるこあるこあるこ
らまこまこれがひとんびんまれまこと。
つぎまれこ年十二ばかりの三ばかりのうつくし
き姿にて毎日あがりこれおひあ
ばかりにつんとのぞんがあるいまあがりこあるふ
いそこうこあるんせがそちらがあれうのあ
せうあるいかうこうこうこあるこあるこあるこ
あんまるうそであるこあるこあるこあるこ
こうれむりこのうあるこのあるこのあるこ
こあるこあるこあるこあるこあるこあるこ
あるこあるこあるこあるこあるこあるこ
れのあるこのあるこのあるこのあるこ
たうぐいのあるこのあるこのあるこのあるこ
れがあるこのあるこのあるこのあるこ



[illegible]

[illegible]

ねがはつまをとうとしとおもひてゐる。ぶ
だこゝろぜまぜまとおもはるゝとつけさせるとつけさせる
れどゐるうちにとあのくすれまぜまぜ
ゐるのはなごごろまいりませんといふばかりこゝろ
みるおりしいびゝとうごりてくれませひば
ゐるうがせまぜまわるとひみまげれまをと
いへだこのあがづつきあるいるや。
ゐるうがゐるうがづかあるりれば
ゐびゝふがぬゐるのそれにそりゐるもゐね
ゐるがひゐるとゐるふんべどといふがこゝそて
ゆゐゐれてゐ体ゐるが方ゆけばといい
ゐるりさわそりとりゐるゐ体ゐるが方ゆれを
いゐるりゐれしでゐりてさるまをゐるゐ
ゐまぜわけゐぜゐるのゐとゆゐれとゐるゐ
てゐがとゐることゐるひゐるこゐびゆひゐるゐみゐご

けがづゝこゝゐえのてゐとゐをゐるゐまるゐ
ゐこれゐるりゐれゐ月ゐけゐるゐるゐるゐ
とゐるゐこゐけゐるゐこゐゐるゐこれのゐるゐ毎ゐれゐる
ゐゐれゐわゐるゐゐんゐゐゐゐるゐゐとゐ
ゐまゐんゐゐゐちゐゐゐゐるゐゐゐゐゐゐい
ゐれゐゐゐゐゐゐんゐゐゐであゐゐゐゐゐゐ
ゐのゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
てゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ
ゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐゐ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ぞ。そて。あかれいとやて。行ゑ。まゝろ。そろへ
いこと。やの。ゆ。ゆ。ゆ

やわらつごとといわれれば百ぢ（拍子）とうちゃ（傘）
ちつぼつごとでもいむとしいつぼつごとでもいむ
でのうとおもとおもうんかいていたがそれは
ちがいてやはりきりあるひとをとのこと
つとうろいとやせがだらんかがんだう
ちがうとうちきにやうにおもてきふとあ
ちんごりごりとてうとうとうふいたもあり
といてぐうでもあいおまきとつごれは
ひゆまちがちやうやうごびつごといわれ
にかうさめでござとのえんかいが上下をも
ちがあんやうにうしていたこうがが男どうがが
でござうやうにおもごとあげうひとこがうう
ひうんんまとれたおがこつぶぶくしやうれと
でござうにうがとうつくこうがかとめこえび
どうれがにおくれめとてひそれとうと

まいあひがとはうたらどのげけあてぶ
あるくもくこあるうにまようめでござるび
ごうとおもかけてるとあるのがあがとで
ひござぬうとうつこあてことのはれつまを
りうんござうはあもうやうれはてとふと
ひうあうでそうれおにれのうがあこ
みがうがあいとうとがやげこはつが今
あはまびれうんせあうあもうもあごうにてで
いこうがんて下これまいかれいようござふ
あそでせいうてあ南流でがあんくうちがふ
げあんにうけどはてて下れはうこうう
こあたうと（あの辺）くうにはのあまんかうか行
うがはうんてはあもこがしあまんこ
かまとこうとあまこあ家よあとんばあ時
いあうとうう。あうう付からうあくんと

[illegible]

[illegible]

[illegible]

とうげ出、先に紙が判でるのがおこれあり
れて先でぎやくきんといふ水引くびと
うこをつかひけでいなのがうこうもの花
又れたおてそ方と引ぶんとなかれとこう
ことにはゆきうでるとゃこれぶそくだつ
んとうけとわるゆきぐやといふさいとき
先なんぞんれのわと家ぶれとゆてつぎ
合こあぶ紙ぶぐちぶてあるよくんよ様
たつれと水小紙ぶぐちぶてこもこれわと
引こ家ぶそちおれぶんていまるあてぶく
きんとなるりいわくまるゆうせこれおてる
こぶ今いたゆま男れのといふ先ものうき
きれびぶくこぶぶれと三たうてあるぶ
らこ家ぶれといふ家ぶれあせうこれぶ先もと又ま
このぜんれなるげ出とぶくきんて先でい

こゆま男とゆ今とこれのうこれのとあんい
こたおくうりさおちつてこおこれをこのぶて
いせうこと出とこれおちつてこと家とのぶく
ちとそちぶ手でゆいれおちつぶこ家とのぶく
ぶんと先ちうちのそちいちうまと
こうすのれぶんあうぶおりのちふぶ
こへのぶこれこうこれとおてすんせよとこ
ゆひゆうみれいこのもてよまりこひふ
いすれせうこぶわうこれいたもこりれうの
れでおここ家ぶこれれぶうこれ出せ様
れうしくこ家ぶ家ぶ先こうーけぶこ家ま
先でぶくこぶま男ぶおこれーけぶ
わくふとあるこのあぶくれぶこ
きこれぶちぶがんとそゆうみのぶやとおのれ
家ぶこぶれ乃ーおむこぶ様ぶれぶこ

上巻終